



VIA Technologies, Inc.

531 Zhongzheng Road, 1F | Xindian Dist, New Taipei City 231 | Taiwan
Tel: +886-2-2218-1838 | Fax: +886-2-2218-8924 | www.viatech.com

VIA、IoT/M2M 展【春】において、エッジ AI 端末や AIoT を実現する 最新コンピュータ・ビジョン・ソリューションを公開

2017 年 5 月 2 日 台湾・新北市 – VIA Technologies, Inc.は、5 月 9 日から 11 日まで、東京ビッグサイトで開催される 2018 Japan IT Week 春の「IoT/M2M 展【春】」に出展いたします。同展では、顔認証やオブジェクト認識などを有効にしたエッジ AI 端末や AIoT を実現する最新コンピュータ・ビジョン・ソリューションなどを展示予定です。VIA ブースは、西ホール 5-23 です。

2018
Japan IT Week 春 **ビッグサイト** 内

第 7 回 IoT/M2M 展 春

なお、5 月 10 日には、国際マーケティング担当 VP のリチャード・ブラウンが来日し、VIA の最新コンピュータ・ビジョンが実現するエッジ AI や今後のロードマップ、日本国内における導入事例などをご紹介します。セミナーを下記のとおり実施いたします。

セミナーテーマ: エッジ端末によるコンピュータ・ビジョン

日時: 2018 年 5 月 10 日 13:30 ~ 14:30

会場: 東京ビッグサイト 西 3 ホール 2F A 会場

URL: http://www.m2m-expo.jp/To-Visit_Haru/Exhibitors-Product-Technology-Seminar/

また、同展では、Qualcomm Snapdragon 820E を搭載した SOM-9x20 モジュールによる顔認証デモや、VIA ZX-2800M 評価ボードを利用したオブジェクト認識のデモなどを披露するとともに、Arm や x86 ベースの新製品も公開予定です。なお、VIA ブースにおける主な展示予定は下記のとおりです。

- ・ SOM-9x20 モジュールを利用した顔認証デモ
- ・ ZX-2800 評価ボードを利用したオブジェクト認識デモ
- ・ 10 インチタブレットを利用した支払いターミナルデモ
- ・ VAB-610 + センサーによるエントリーIoT ゲートウェイ
- ・ Artigo A630 を利用した建設現場向けアラームシステム
- ・ 360° ドライブレコーダーコンセプトディスプレイ
- ・ AMOS-825 を利用した運輸監理デモ
- ・ EVERPRO オプティカルケーブルと 4K デジタルサイネージプレイヤー
- ・ Arm および x86 ベースの最新製品

VIA、IoT/M2M 展【春】において、エッジ AI 端末や AIoT を実現する 最新コンピュータ・ビジョン・ソリューションを公開

2/2

本イベントの開催概要は以下のとおりです。

出展概要: 2018 Japan IT Week 春「IoT/M2M 展【春】」

期間: 2018 年 5 月 9 日(水曜日)～11 日(金曜日)

開催時間: 10:00～18:00(最終日のみ 17:00 終了)

開催場所: 東京ビッグサイト 西ホール 5-23

イベント URL: <http://www.m2m-expo.jp/>

VIA Technologies, Inc.について

VIA Technologies, Inc.は、高度に統合された組み込み用プラットフォームと、ビデオウォールやデジタル看板からヘルスケアや企業オートメーションまでにわたる M2M、IoT、そしてスマートシティアプリケーションの開発において国際的に主導的な役割を果たしています。本社を台湾・台北におき、VIA の国際的なネットワークはアメリカ、ヨーロッパ、そしてアジアのハイテクセンターを結び、顧客層は世界中の最先端のハイテク、通信、家電にまでわたっています。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.viatech.com/>

お客様からのお問い合わせ先

VIA Technologies Japan 株式会社

メールアドレス: mktjp@viatech.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ

Richard Brown (VIA Technologies, Inc. 国際マーケティング担当 VP)

メールアドレス: RIBrown@via.com.tw

HaNaRe PR Group (VIA Technologies, Inc. 日本広報代理)

メールアドレス: press@hanare-pr.jp

記者ならびに編集の方々へお願い: VIA はすべて大文字で表記してください。